

現代を自在に旅する
アンサンブル

Ensemble NOMAD

1

アンサンブル・ノマド2001年度定期演奏会(全4回)が始まります。2001年9月と11月の演奏会、#1と#2では、20世紀後半の音楽に多大な影響を与えたシェーンベルクの没後50年を記念し、氏の代表的室内楽作品を特集します。今回は、バロック音楽以後のさまざまな舞曲の喜びを拡大した〈組曲〉と、宇宙との神秘的な交感を暗示する〈弦楽四重奏曲第2番〉を核としたプログラムです。皆さまのご来場、心よりお待ちしております。

佐藤紀雄

① 佐藤紀雄(音楽監督)

② 菊地秀夫

③ 山根孝司

④ 甲斐史子

⑤ 稲垣聡

⑥ 中川賢一

⑦ 森川栄子

⑧ 加藤明久

⑨ 大鹿由希

⑩ 花田和加子

⑪ 石川祐治



アンサンブル・ノマド 2001年度コンサートスケジュール

Ensemble NOMAD Concert Schedule in 2001 / 2002

#	日時	主な曲目	一般チケット発売日
#1	2001年 9月11日 [火]	シェーンベルク: 組曲、弦楽四重奏曲第2番ほか	6月18日 [月]
#2	2001年11月15日 [木]	シェーンベルク: 弦楽三重奏曲、月に憑かれたピエロ	8月 4日 [土]
#3	2002年 1月16日 [水]	カーゲル: タクティル、ケージ: 居間の音楽ほか	10月 6日 [土]
#4	2002年 3月22日 [金]	杉山洋一: 嬉遊曲、クセナキス: プレクトーほか	12月15日 [土]



profile

1997年、ギタリスト佐藤紀雄によって結成された注目のアンサンブル。若手の才能ある演奏家が集まり、斬新なアイデアによるプログラムにより、20世紀そして現代作品を演奏。「NOMAD」(遊牧民、漂流の)の名称にふさわしく、幅広いレパートリーを自在に取上げる。メンバーは、核になる15人にゲストを交え、編成もフレキシブルにさまざまな曲に対応する。1998年4月から2年にわたり開催された10回の定期演奏会は、内外から高い評価を得る。近藤譲個展、細川俊夫のオペラ「リアの物語」、1999年2月新国立劇場ダンステアトロNO.2、平林和子作品(ファウスト)をオランダの作曲家M.v. デル・アーによる曲で世界初演。東京オペラシティで毎年開催される「コンポージアム」や、サントリーホールでのサマーフェスティバルでは、各国から持ち寄られる新進作曲家の最新作の演奏会に出演、世界の「現在」を鮮やかに伝える。2001年は、愛知芸術文化センター、札幌コンサートホールKITARA、大原美術館ギャラリーなど各地で演奏する。

海外との交流も注目に値する。2000年にはオランダ、ベルギーに招かれ演奏。2001年2月東京で開催された「HOLLAND MUSIC DAYS IN TOKYO」(オランダ現代音楽センターカウデアムス主催)に出演し、オランダと日本の音楽を演奏。シェーンベルク没後50年の2001年には定期演奏会で氏の作品を特集。2002年11月には、東京で開催される「ポリニー・フェスティバル」に出演する。CDは、近藤譲作品集「梶子」(ALGD-47)、「空の眺め」(ALGD-57)がすでに発売されている。石田秀実作品集を録音(発売日程未定)。

東京オペラシティリサイタルホール
電話:03-5353-0788
新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティ地下1F
京王新線初台駅東口下車3分



モバイル・フロンティアへ。

その思いやりが、あなただと思ふ。

たとえば、大切なひとといっしょにいる時には、携帯電話をマナーモードにする。そんな、あなたの思いやりが、あなたの大切なひとの笑顔につながります。

smile @ smile